

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.5 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実						
個別事業名		結婚応援企画プロジェクト事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		8,503,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	8,503,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		8,503,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	8,503,000	0	0	0	0	8,503,000	
	対象経費支出予定額	8,503,000	0	0	0	0	8,503,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 結婚や結婚生活等の相談に応じるメンターを養成し、相談者の不安を少しでも解消できる場や機会を提供する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚応援企画プロジェクト事業	結婚の機運醸成及び結婚応援の体制を構築するため、出会いから交際、結婚後まで寄り添える方を養成し、結婚にまつわる相談会や相談者のサポートを行う。					
	2							
	3							
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・メンター活動の活動人員確保が課題となっている。結婚相談会や婚活イベント、周知宣伝など様々なメンター活動のなかで人員不足や偏りが出ないよう、メンター養成を継続して人員を増やすとともに、メンター活動の中心となる人材を育成する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	メンター養成講座の新規受講者数	人	20 (R7年度)	28 (R6.12月時点)
	②	新規メンター認定者数	人	10 (R7年度)	0 (R6年.12月時点)
	③	相談者数	人	80 (R7年度)	9 (R6年12月時点)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	80 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	80 (R6年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	90 (R6年度)
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		結婚応援企画プロジェクト事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		781,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 781,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		781,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	781,000	0	0	0	0	781,000
	対象経費支出予定額	781,000	0	0	0	0	781,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、出会いの場や自分磨きの機会を提供する。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	恋カフェ(仮称)	独身男女を対象とした婚活イベントを実施する。女性の趣味に多い「カフェ巡り」をピックアップし、おしゃれなカフェを会場に、1対1での会話を重視したイベントを実施する。イベント運営は、メンターが担う。				
	2	恋愛成就のパワースポット周遊ツアー(仮称)	独身男女を対象に東尋坊や芝政ワールド、雄島など坂井市のパワースポット、恋の聖地と呼ばれる会場で婚活イベントを実施する。スポットの周遊だけでなく、アトラクションに坂井市産の食材を使用した昼食などを通して参加者同士の交流を図る。イベント運営は、メンターが担う。				
	3	台湾食堂～家事体験から生まれる恋～(仮称)	「出会い」×「共家事」をテーマに独身男女を対象とした婚活イベントを実施する。ジェンダー平等が進んでいる台湾のゲストとの交流を通して、出会いだけでなく、男女共同参画に対する意識を醸成し、共家事や男性の家事育児参画の意識を促進させ、結婚についてのイメージを膨らませる体験を行う。イベント運営は、メンターが担う。				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R7年度)	
	②	参加者数	人	60 (R7年度)	
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		結婚応援企画プロジェクト事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		1,716,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,716,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,716,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,716,000	0	0	0	0	1,716,000	
	対象経費支出予定額	1,716,000	0	0	0	0	1,716,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 独身者のみならず、幅広い世代に結婚への機運を醸成し、地域全体で結婚を応援する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	メンター活動事業	メンター主導の基、相談会やイベントはもちろんのこと、未婚既婚問わず様々な世代を対象に意識調査を実施し、世間の要望を把握する。活動に加え、調査内容をLPやSNS、リーフレットや雑誌掲載等を通して広く周知していく。また、地域や企業にもPRを行い、地域全体で結婚応援の機運を醸成させる。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	意識調査回答者数	人	100 (R7年度)	
	②	関連サイトのリーチ数	人	50000 (R7年度)	
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		結婚サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和6年度
総事業費(A)(円)		2,500,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 2,500,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,500,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
	対象経費支出予定額	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、出会いの場や自分磨きの機会を提供する。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚の前に！まずはここからワークショップおとなの実践スクール(仮称)	独身男女を対象とした、結婚後のイメージを膨らませるために単発型の自分磨き講座を実施する。(令和7年度は全5、6回を想定) 「コミュニケーション」や「ライフプラン」、「共家事」などの講座を通して結婚観を養ってもらうとともに、参加者同士の交流を促進し、学びの場としてだけでなく、出会いの場としても活用できるよう仕掛けを行う。				
	2	婚活界のカリスマアドバイザーの婚活力アップ塾(仮称)	独身男性を対象に、婚活力を向上させるために連続型の自分磨きセミナーを実施する。ヘアスタイルやファッションなどの「身だしなみ」やイベントや女性の前での立ち振る舞い、更にはマインド面の「婚活力」等を学び、実践して男性のブラッシュアップを行う。参加者それぞれの悩みを改善することで自己肯定感を高め、選ばれる人になれることを目指していく。				
	3	婚活界のカリスマと巡る市役所婚活(仮称)	坂井市役所を会場に独身男女を対象とした婚活イベントを実施する。婚活界のカリスマである「荒木直美氏」をイベントコーディネーター兼司会進行とし、参加者のサポートを行いながら出会いの場の機会を提供する。				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・自治体主催の婚活イベントは女性からの参加申込みが定員割れを起こす傾向があるため、若い世代が利用しているSNSを利用して情報を発信し、集客を図る。 ・婚活力アップ塾において、市内在住者の申込みがなかった。従来の広報誌に加え、市内開催のイベント来場者、参加者に向けて開催に関する周知を行う。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R7年度)	100 (R6年12月時点)
	②	参加者数	人	150 (R7年度)	175 (R6年12月時点)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	97 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出合いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		結婚サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和5年度
総事業費(A)(円)		50,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 50,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		50,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	50,000	0	0	0	0	50,000
	対象経費支出予定額	50,000	0	0	0	0	50,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出合いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、出合いの場を提供する。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	おはなし婚(仮称)	独身男女を対象とした婚活イベントを実施する。要望の多い、1対1での会話を重視したイベントとなっている。委託先には、例年同様に婦人福祉協議会の結婚相談員を想定している。				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・男性は定員倍率6倍となった一方、女性は定員同数程度の申込みに留まり、女性からの申込みが少ないことが今後の課題である。40代前半まで参加対象である点やトークのみのシンプルな婚活である点などを広くPRし、女性の集客にも注力する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R7年度)	100 (R5年度)
	②	参加者数	人	20 (R7年度)	21 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	95 (R5年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		結婚サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		610,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	610,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		610,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	10,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	10,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	600,000	0	0	0	0	610,000	
	対象経費支出予定額	600,000	0	0	0	0	610,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 独身者のみならず、幅広い世代に結婚への機運を醸成し、地域全体で結婚を応援する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	未来の家族構想事業(仮称)	若者世代を対象とした、アンケートやワークショップ、フィールドワーク等により、結婚についての意識調査を実施する。若者世代の価値観や社会的ギャップを理解するとともに、結婚や結婚式に関するマイナスイメージの払拭を目指すことで、更なる結婚への機運醸成を図り、結婚の素晴らしさを伝え、結婚や家族について考える機会を提供する。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R7年度)	
	②	参加者数	人	10 (R7年度)	
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		赤ちゃん抱っこ体験学習事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 平成29年度
総事業費(A)(円)		1,255,372		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 1,255,372
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,255,372					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	819,500	0	306,322	129,550
	対象経費支出予定額	0	0	819,500	0	306,322	129,550
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	0	0	1,255,372
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	1,255,372
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 若い世代に対して乳児とのふれあい体験の機会を提供するもの。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	赤ちゃん抱っこ体験学習	中学生と親子(乳児とその保護者)のふれあい交流会を実施する。乳児の保護者から育児体験談を聞くことや赤ちゃんを抱っこすることで、命の尊さや親への感謝、結婚して子どもを産み育てることについて前向きに考えるきっかけとなることを目指す。また、交流のサポート役として地域ボランティアに協力してもらうことで、親子と中学生の交流を促し、年代を超えた地域の取組として定着を目指す。乳児や地域ボランティアについては、企業や地域団体と連携することで、人員の確保を目指す。また、継続的に参加できる地域ボランティアについては、ボラン				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・乳児や事業の運営に関わるボランティアの人員確保が課題となっている。企業地域団体と連携を進めていくとともに、継続的にボランティアに従事する人を増やし運営の中心となる人材を育成する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	生徒参加数	人	803 (R7年度)	511 (R6年度)
	②	親子参加数	組	130 (R7年度)	113 (R6年度)
	③	親子募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R7年度)	100 (R6年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	98 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	72 (R6年度)
	④	実際に乳幼児と触れ合って乳幼児に親しみを感じた生徒の割合	%	100 (R7年度)	97 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		SAKAIライフデザイン事業(仮称)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		476,760		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	476,760
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		476,760						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	440,000	0	36,760	0	
	対象経費支出予定額	0	0	440,000	0	36,760	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	476,760	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	476,760	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 若い世代に対して地震のライフデザインを考える機会を提供するため、ライフプランセミナー等を行うもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	SAKAIライフデザイン事業(仮称)	高校生を対象に、ライフデザインセミナー及びワークショップを実施する。進学、仕事、結婚、子育てなど、ワークライフバランス、キャリア形成といった人生の様々なライフイベントに対応できるよう、必要な知識や情報を学ぶ機会を提供する。 ※対象:市内高校3校を予定 ※回数:各校1～3回を想定					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	生徒参加数	人	300 (R7年度)	
	②	実施回数	回	5 (R7年度)	
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できる自信がついた参加者の割合	%	80 (R7年度)	
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名		男性の家事・育児参画推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和2年度
総事業費(A)(円)		700,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	700,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		700,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	700,000	0	0	0	0	700,000	
	対象経費支出予定額	700,000	0	0	0	0	700,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 男性に対し、家事・育児参画を促す。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	父子を対象とした料理教室	父子が一緒に楽しみながら参加できる料理教室(連続型)を実施する。料理の準備から活付けまでの一連の流れを学び、体験することにより父子の絆を深めることだけでなく、父親の家事・育児への参画のきっかけを作ることにも寄与する。また、妻の家事負担を軽減し、夫婦ともに家庭を支え合う意識の醸成を目指す。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
毎年定員の倍以上の申し込みがあるため、今年はSNSでの広報を中心に行ったが定員に達しなかった。放課後児童クラブ等を通じて募集と啓発を十分に行う。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6.12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R7年度)	70 (R6年度)
	②	参加者数	組	20 (R7年度)	14 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	100 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	78 (R6年度)
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚新生活支援事業				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	新婚世帯住宅応援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	77,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	77,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	57,483,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度に減少に転じており、婚姻件数も減少傾向にある現状に歯止めをかけるべく、結婚応援に係る事業として、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者に対する出会いの場の提供や新婚世帯に対する経済支援を行う。また、結婚に関する相談に応じるメンター(助言者)養成事業、若年層や既婚者も対象に結婚への意識を高める取り組みを強化する。 子育てへの意識醸成に係る事業においては、乳児とのふれあい体験、男性の家事・育児参画促進事業に取り組む。また高校生を対象としたライフプランセミナーを実施する。 <本個別事業の位置付け> 新婚世帯に住宅費用の補助を行うことで、経済的な不安の軽減につなげる。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☒ 住宅取得費用	☒ 住宅リフォーム費用	☒ 住宅賃借費用	☐ 引越費用	
	【補助対象要件】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満		
		自治体独自基準	所得制限なし		
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準		住宅取得:各費用に係る合計が200万円 リフォーム:各費用に係る合計が120万円 住宅賃借:各費用に係る合計が60万円			
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円			
	自治体独自基準	住宅取得:各費用に係る合計が100万円 リフォーム:各費用に係る合計が60万円 住宅賃借:各費用に係る合計が30万円			
【その他独自要件】					
・夫婦ともに市税の滞納がないこと。 ・交付申請時点(住宅取得・リフォームは実績報告時)で、夫婦ともに当該物件に住所登録があること。 ・住宅取得、リフォームにのみ【近居】加算、【同居】加算あり。 近居:同一小学校区内または直線距離で5km以内に二親等以内の親族が居住している場合に30万円加算。 同居:二親等以内の親族と同居する場合に50万円加算。					

2. 申請見込

①新規世帯見込

	92	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	62 世帯
	その他	30 世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

41	世帯
有	

【世帯数積算根拠】

令和5年度の当事業における支給実績を引用。

(参考)

【令和6年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	127	世帯
～12月(実績)	73	世帯
1月～3月(見込)	54	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	62	世帯	×	600,000	円	=	37,200,000	円
(その他)	30	世帯	×	300,000	円	=	9,000,000	円
				(継続補助)			11,283,000	円
				合計			57,483,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

- ・市のHPへの掲載
- ・市の広報誌への掲載
- ・坂井市内で婚姻届を提出した夫婦にチラシを配布
- ・市役所窓口にチラシを配架

少子化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚へのきっかけ創出の事業実施数		件	27 (R2～6年度)	21 (R6. 12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年)	
	婚姻件数		件	299 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (令和7年度)	100 (R5年度実績)
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (令和7年度)	70 (R5年度実績)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に 応援されていると感じた世帯の割合」	%	80 (令和7年度)	90 (R5年度実績)